

(別添7)

事業所名 Gruppo はるかぜ

2 目標達成計画

作成日: 平成 26年 12月 24日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	26	身体状態の変化時や計画期間にのつとた介護計画の見直しになっていまる。また職員や本人家族との話し合いができないまま計画が立てられている。	家族 利用者 スタッフとともに話し合い、現状に沿った介護計画を作成する。	○毎月のモニタリングを家族 本人 スタッフと一緒におこなう。 ○状況 状態に合わせた介護計画の変更を行う。	6ヶ月
2	23	主に介護計画者が家族 本人の情報収集を行い個人録に残している。スタッフ間での話し合いがもたれていない。	本人 家族の要望や意向が収集でき、利用者の思いに沿ったケアが行なえる。	○スタッフは利用者 家族の思いを言葉や、動きから常に情報として収集する。 ○チームで話し合い、統一したケアに取り組む	6ヶ月
3	4	会議では事業所からの報告が主になっている。委員から出された意見等スタッフ間で話し合いがもたれていない。	推進会議の意見を施設の課題とし、施設運営に役立てる。	○会議の内容 意見 要望をスタッフに知らせ課題として取り組む ○二か月に一回の会議では前回の意見 要望を施設のこれからの取り組みとして報告する。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。